

ロンボク・レポート

<http://www.h2.dion.ne.jp/~gilimeno/>

第 16 号 2011 年 6 月発行



5月19日のりらいぶサロン、「インドネシア・ロンボクへのゆったりした旅&ちょっとバリ」でも話題にさせていただきましたが、今回はロンボクのイスラム文化について少し紹介させていただきます

みなさまもご存知かもしれませんが、インドネシア人口約 2 億 3800 万人(2005 年時点)に対して、イスラム教を信仰している人たちは約 87%の約 2 億 700 万人もいます。

ロンボク島の人口は約 316 万人で、古くからこの島に住むササク人が島全人口の約 9 割を占めています。そのほとんどがイスラム教を信仰しており、まさにイスラム教の島です。よってロンボクではイスラム教モスクが、人が集まっている場所近くに多く建っています。

イスラムと聞くと、我々は過激なイスラム原理主義等を考えてしまいがちですが、インドネシアのイスラム教はあまり戒律に厳しくなく、温厚なイスラム信者がほとんどで、非常に付き合いやすい人たちばかりです。

イスラム教の信仰心が篤い人々は、自宅では毎日聖地メッカの方向を向き、敷物の上でお祈りをします。もちろん、近所のモスクに行ってお祈りする人も多く、また遠くに出かけた場合はお祈りの時刻に合わせて通り道の近くのモスクでお祈りすることもあります。

お祈りは 1 日 5 回程度行いますが、4 時半～5 時半、12 時半～13 時半、16 時～17 時、18 時半～19 時、20 時～20 時半が目安で、コーランから引用した決められた文句を言います。ただし、お祈りを義務付けられているのは 1 日 3 回(日の出前、日中、日没後)ですが、強制ではありません。



人の集まる村にあるモスクとその中の礼拝所



通り道でのモスク



モスク内部での礼拝風景

次にイスラム教の飲食について少し触れておきます。こちらもご存じかもしれませんが、イスラムではアルコール類を飲むことは禁止で、食べ物としては豚肉を食べることは禁止です。よって、肉類は主に鳥肉や牛肉をいろいろな料理にして食べます。魚や野菜は問題なく食べます。

またインドネシア料理は香辛料をたくさん入れており、非常に辛く、一緒にお米をたくさん食べるので、現地の方は太っている人が多いようです。

イスラム教として食べ物は神様から授かった神聖なものなので、みなが使った回すスプーンやフォークは汚れているとの理由で、手食で食べる習慣があります。右手は清浄な手、左手は不浄の手とされているため、右手の指先で手食をするのがイスラム教の食事の仕方です。



Casablanca にある共有礼拝場所

★マリーヌ・スポーツが満喫できるギリ・メノ & Casablanca にぜひお越しください★

<http://www.h2.dion.ne.jp/~gilimeno/> Casablanca のお問い合わせは、 shimaint@r4.dion.ne.jp へ